

エクスカーショ

A コース 高知市内のインクルーシブなこども環境を巡るコース

【日 時】 2025 年 5 月 30 日 (金) 8:45 から 17:00

【集 合】 集合時間 8:35 場所 永国寺キャンパス (高知工科大学・高知県立大学)

【解 散】 予定時刻 17:00 場所 永国寺キャンパス (高知工科大学・高知県立大学)
(もしくはオーテピア高知図書館)

【定 員】 35 名 (申込順)

【参 加 費】 6,000 円 (保険代、坂本龍馬記念館入場料込み)

【申 込】 事前申込制 (事前申込み無しの当日参加はできません) ※大会 HP をご参照下さい。
ご参加にはエクスカーショ参加費のほか、**本大会の参加登録が必要**です。

【そ の 他】 ●昼食は「桂浜公園・海のテラス」で各自お取りください。
●エクスカーショ事前申込後に送られる「受付確認書」をお持ちください。お手元に届いていない場合は、大会参加及びエクスカーショの事前申込みをし、受付が完了していることを示す、代替りのものをご用意ください。
●交通事情により到着時刻等が前後することがあります。予めご了承ください。

見学コース

8:45 永国寺 CP 発

見
学

浦戸小学校 (9 時半から 11 時・案内付き)

高知県立坂本龍馬記念館 (11 時半から 12 時過ぎ・案内付き)

各自昼食、桂浜公園・海のテラス→高知県立春野総合運動公園 (14 時から 14 時半・案内付き)

江陽小学校 (15 時半から 16 時過ぎ・案内付き)

17 時頃に永国寺 CP 着

浦戸小学校：桂浜の近くにある海岸からの距離が直線・最短で 100m、標高 7.9m の小学校です。高知市の特認校指定を受けており、約 80% の児童が校区外から通学しています。防災まちづくりに関する小学校での取り組みについて視察します。

高知県立坂本龍馬記念館：設計：高橋晶子 (1991 年竣工・2018 年改修新館完成)

記念館の建つ場所は、戦国時代の長宗我部氏の城であり、江戸時代に土佐に入った山内氏が居城とした浦戸城跡です。太平洋に向かって開けた浦戸は、土佐の海の玄関であるとともに、龍馬たち幕末の土佐に生まれた志士たちにとって、大海原に続く「夢の入り口」だったのかもしれません。
<https://ryoma-kinenkan.jp/>

桂浜公園：雄大な太平洋に面している桂浜は、月の名所としても名高く、よさこい節にも唄われている景勝地。自然溢れる環境を活かしながら、遊歩道や公園内設備などを新しく整備しています。

<https://www.city.kochi.kochi.jp/site/kanko/katsurahamakouen.html>

高知県立春野総合運動公園：緑あふれる環境の中で、充実した設備と全国大会可能な規模の各種スポーツ施設が整備されています。広域大規模災害が発生した際の総合防災拠点であり、地下備蓄槽と災害トイレを導入しています。
<https://www.kochi-haruno.org/>

江陽小学校：「学びの山を登ろう」を学校教育目標として、学び進む子・考え行動する子・共に成長する子を育てています。高知市の中心部に近く、オープンプラン教室を採用しており、建築音響工学の知見を取り入れた音環境保全対策を行うことで、子どもたちが落ち着いて学習できるように配慮しています。

Bコース 『まきのさんの佐川』で展開されるこども環境と土佐和紙の紙漉き体験コース

【日 時】 2025 年 5 月 30 日（金） 10：00 から 16:00

【集 合】 集合時間 9：50 場所 永国寺キャンパス（高知工科大学・高知県立大学）

【解 散】 予定時刻 16：00 場所 永国寺キャンパス（高知工科大学・高知県立大学）
（もしくはオーテピア高知図書館）

【定 員】 15 名（申込順）

【参 加 費】 6,000 円（保険代、佐川おもちゃ美術館入場料、紙の博物館と紙漉き体験料込み）

【申 込】 事前申込制（事前申込み無しの当日参加はできません）※大会 HP をご参照下さい。
ご参加にはエクスカッション参加費のほか、**本大会の参加登録が必要**です。

【そ の 他】 ●昼食は「まきのさんの道の駅・佐川」で各自お取りください。
●エクスカッション事前申込後に送られる「受付確認書」をお持ちください。お手元に届いていない場合は、大会参加及びエクスカッションの事前申込みをし、受付が完了していることを示す、代替りのものをご用意ください。
●交通事情により到着時刻等が前後することがあります。予めご了承ください。

見学コース

10：00 永国寺 CP 発

見
学

佐川おもちゃ美術館（11 時から 11 時半・案内付き）まきのさんの公園、

隣接する「まきのさんの道の駅・佐川」で各自昼食

土佐和紙：いの町紙の博物館（13 時半から 15 時・案内と紙漉き体験付き）

16 時頃に永国寺 CP 着（もしくはオーテピア高知図書館）

佐川おもちゃ美術館：2023 年に開館。植物学者・牧野富太郎博士の生誕地であり、町内の至るところで四季折々の植物が楽しめる高知県佐川町。「佐川おもちゃ美術館」は、遊びを通してその魅力を伝えます。館内は、木で作られた「植物」のおもちゃが数百個展示されるとともに、町内の林業家やものづくりチームの協力によりできあがった「木の空間」の中に木造大型遊具もあり、それらに触れて遊びながら、世代を超えて楽しむことができる「体験型美術館」です。
<https://sakawa-toymuseum.info/index.htm>

まきのさんの公園：一般財団法人しあわせづくり佐川が運営し、2024 年 3 月にオープン。「まきのさんの道の駅・佐川」に隣接し、障がいのあるこどもも遊べるインクルーシブ遊具をはじめ、年齢別エリアのふわふわドーム、すべり山、大型複合遊具、フェンスで囲まれた乳幼児エリアが設置されています。

まきのさんの道の駅・佐川：仁淀川流域の新鮮な野菜などが並ぶ産直市や、地場産品・地酒をとりそろえた土産店が集います。
<https://makinosan.jp>

土佐和紙「いの町紙の博物館」：清流仁淀川の土佐和紙の歴史とその変遷をたどり、土佐和紙ができるまでの工程を知り、実際に紙漉きを体験して色紙やはがきを作ります。
<https://kamihaku.com/>